



Cisco Aironet 全方向性アンテナ (AIR-ANT-SE-WIFI-O)

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意
(www.cisco.com/jp/go/safety_warning/) をご確認ください。

本書は、米国シスコシステムズ発行ドキュメントの参考和訳です。
米国サイト掲載ドキュメントとの差異が生じる場合があるため、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。
また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

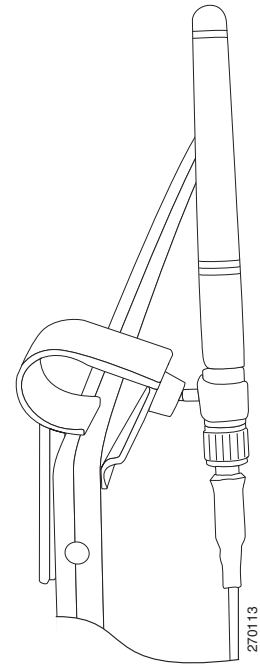
このマニュアルでは、Cisco Aironet 全方向性アンテナ (AIR-ANT-SE-WIFI-O) の概要および取り付け手順について説明します。このアンテナは、2.4GHz および 5GHz の周波数帯で動作し、Cisco Spectrum Expert スペクトルアナライザソフトウェアと併用するように設計されています。アンテナは、Cisco Spectrum Expert センサー Wi-Fi カード (以降、センサーカード) に接続します。アンテナの全方向性特性により、アンテナからあらゆる方向に RF 検出を行うことができます。アンテナは、すべての ISMS (情報セキュリティマネジメントシステム) のモバイル機能で有効ですが、特に RF デバイスの検出および識別で有効です。

このドキュメントには、次の情報が掲載されています。

- [技術仕様、P. 2](#)
- [システム要件、P. 2](#)
- [取り付け上の注意事項、P. 2](#)
- [アンテナの取り付けと使用、P. 3](#)
- [マニュアルの入手方法、テクニカルサポート、およびセキュリティガイドライン、P. 8](#)

技術仕様

アンテナのタイプ	デュアルバンドダイポール、全方向性
動作周波数範囲	2400 ~ 2500MHz 4900 ~ 5900MHz
標準入力インピーダンス	50 Ω
VSWR	2:1 全帯域
最大ゲイン (2400 ~ 2500MHz)	2dBi
最大ゲイン (4900 ~ 5900MHz)	3dBi
偏波	リニア、垂直
長さ	11.4cm (4.5 インチ)
直径	7.302cm (2.875 インチ)
ケーブル	LMR-100
コネクタ	RP-SMA/MMCX
ケーブルの長さ	60.9cm (24 インチ)



システム要件

このアンテナは、Cisco Spectrum Expert スペクトルアナライザアプリケーションとの併用でのみ使用するように設計されています。アクセスポイントと組み合わせて使用するようには設計されていません。

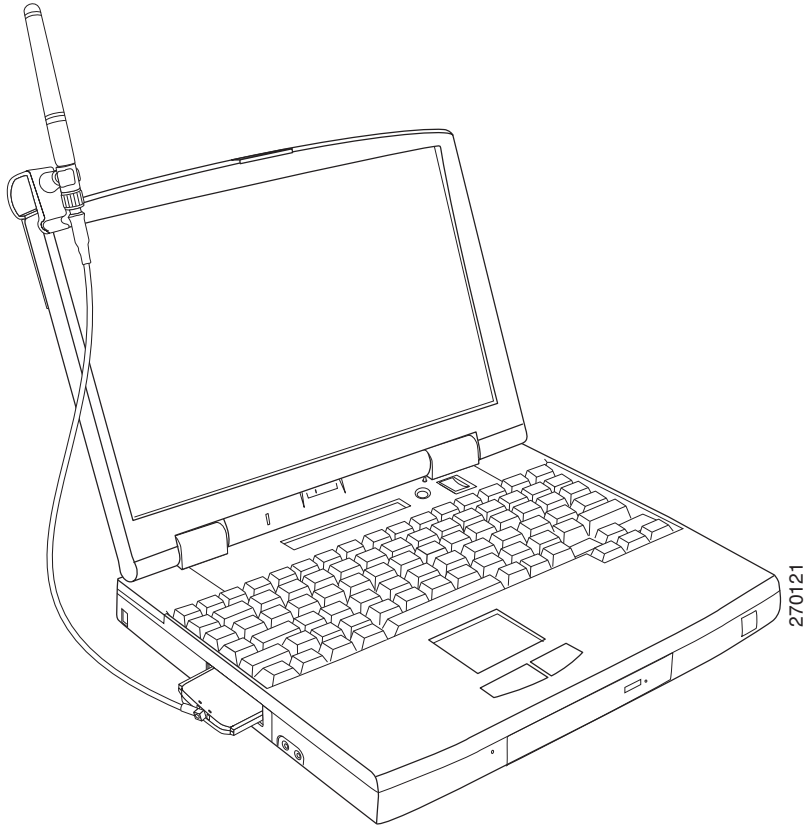
取り付け上の注意事項

このアンテナは、Cisco センサーカードの専用のアンテナポートに接続するように設計されています。アンテナの取り付けに特殊な工具は必要ありません。

アンテナの取り付けと使用

図 1 は、一般的なラップトップコンピュータへの取り付けを示しています。

図 1 一般的なラップトップコンピュータへの取り付け

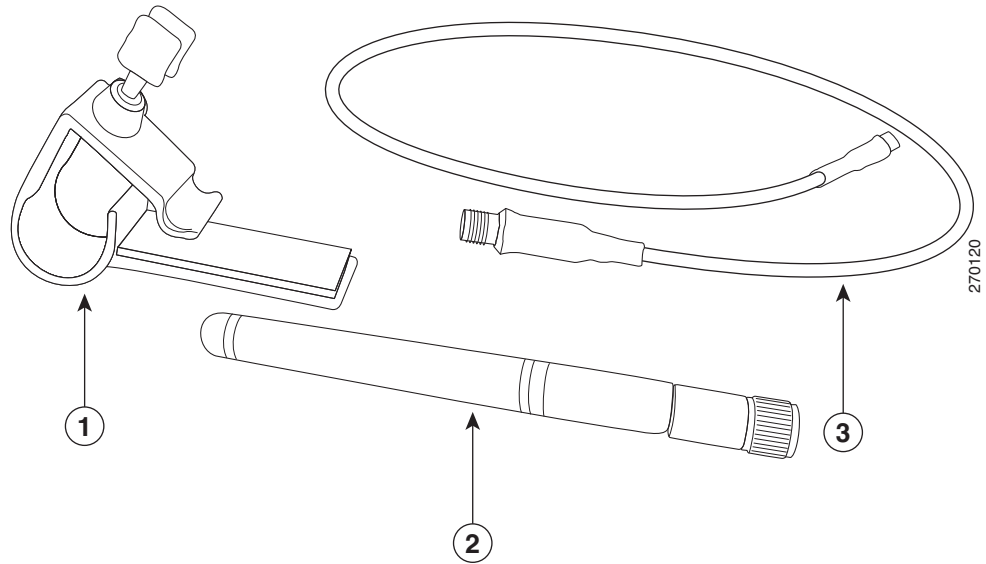


270121

アンテナをラップトップコンピュータに接続する手順は、次のとおりです。

ステップ 1 全方向性アンテナキットの内容が揃っていることを確認します (図 2 を参照)。

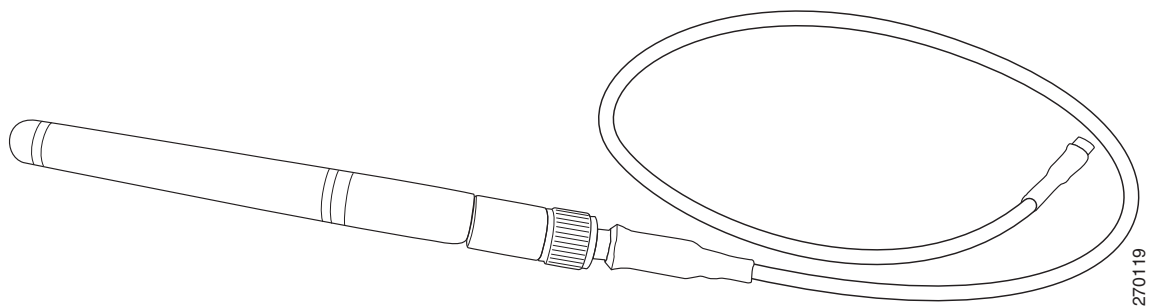
図 2 全方向性アンテナキットの内容



1	アンテナ取り付け用クリップ	3	アンテナ ケーブル
2	アンテナ		

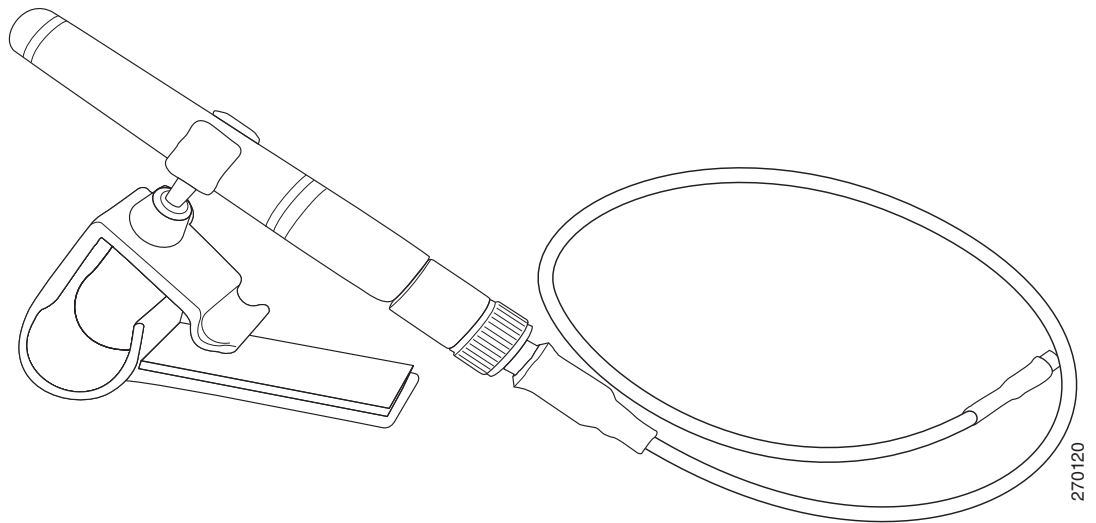
ステップ 2 アンテナ ケーブルをアンテナに接続します (図 3 を参照)。手でしっかりと接続してください。

図 3 アンテナ ケーブルをアンテナに接続



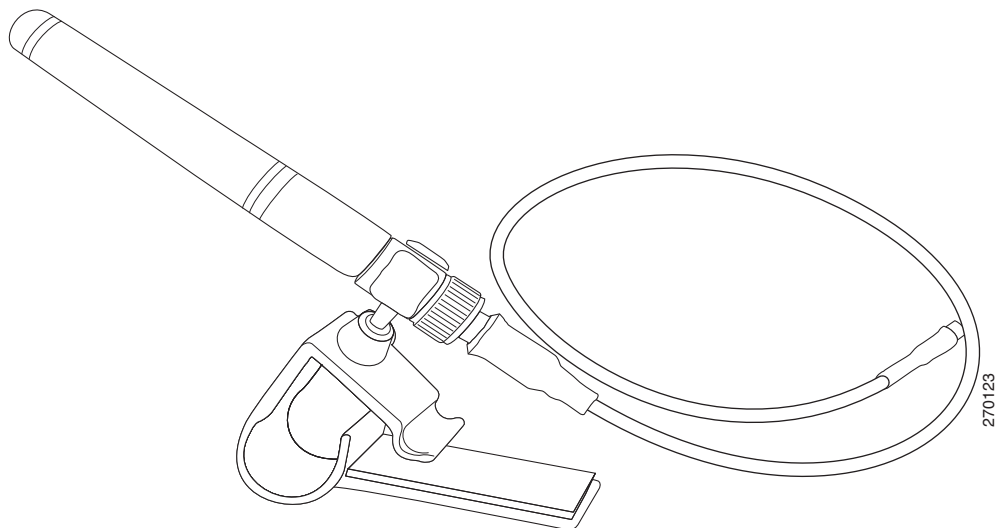
ステップ 3 アンテナをアンテナ用クリップのアンテナホルダーに差し込みます (図 4 を参照)。

図 4 アンテナをアンテナ用クリップに差し込む



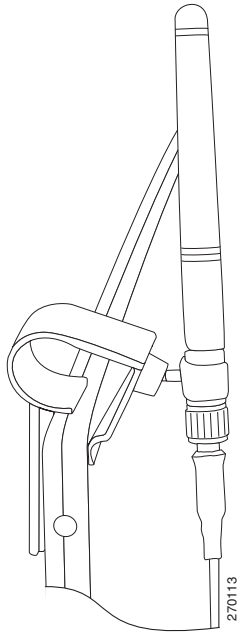
ステップ 4 アンテナホルダーが端までくるように、アンテナをスライドさせます (図 5 を参照)。

図 5 アンテナホルダーでアンテナをスライド



ステップ 5 アンテナ用クリップをラップトップ コンピュータのモニタ フレームに装着します (図 6 を参照)。

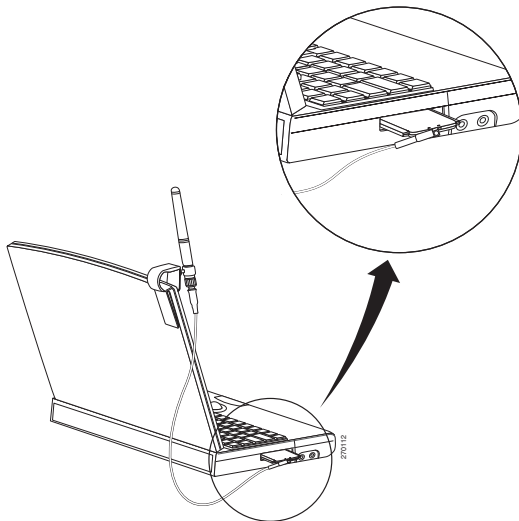
図 6 アンテナ用クリップをラップトップ コンピュータのモニタ フレームに装着



(注) 次の手順に進む前に、ラップトップ コンピュータに Cisco Spectrum Expert ソフトウェアとセンサー カードをインストールして設定しておく必要があります。センサー カードを PCMCIA スロットに挿入してから、取り付け手順を進めてください。

ステップ 6 アンテナ ケーブルをセンサー カードに接続します (図 7 を参照)。

図 7 アンテナ ケーブルをセンサー カードに接続



ステップ7 ラップトップコンピュータを立ち上げて、Cisco Spectrum Expert ソフトウェアを起動します。

ステップ8 信号の検出および識別については、Cisco Spectrum Expert ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、およびセキュリティ ガイドライン

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、マニュアルに関するフィードバックの提供、セキュリティ ガイドライン、および推奨エイリアスや一般的なシスコのマニュアルについては、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

シスコのテクニカル サポート

次の URL にアクセスして、シスコのテクニカル サポートを最大限に活用してください。

<http://www.cisco.com/en/US/support/index.html>

以下を含むさまざまな作業にこの Web サイトが役立ちます。

- テクニカル サポートを受ける
- ソフトウェアをダウンロードする
- セキュリティの脆弱性を報告する、またはシスコ製品のセキュリティ問題に対する支援を受ける
- ツールおよびリソースへアクセスする
 - Product Alert の受信登録
 - Field Notice の受信登録
- Bug Toolkit を使用した既知の問題の検索
- Networking Professionals (NetPro) コミュニティで、技術関連のディスカッションに参加する
- トレーニング リソースへアクセスする
- TAC Case Collection ツールを使用して、ハードウェアや設定、パフォーマンスに関する一般的な問題をインタラクティブに特定および解決する

Japan テクニカル サポート Web サイトでは、Technical Support Web サイト (<http://www.cisco.com/techsupport>) の、利用頻度の高い ドキュメントを日本語で提供しています。

Japan テクニカル サポート Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

Service Request ツールの使用

Service Request ツールには、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/techsupport/servicerequest>

日本語版の Service Request ツールは次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac/sr/>

シスコの世界各国の連絡先一覧は、次の URL で参照できます。

<http://www.cisco.com/warp/public/687/Directory/DirTAC.shtml>

その他の情報の入手方法

シスコの製品、サービス、テクノロジー、ネットワークング ソリューションに関する情報について、さまざまな資料をオンラインで入手できます。

シスコの E メール ニュースレターなどの配信申し込みについては、Cisco Subscription Center にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/offer/subscribe>

日本語の月刊 Email ニュースレター「Cisco Customer Bridge」については、下記にアクセスください。

http://www.cisco.com/web/JP/news/cisco_news_letter/ccb/

シスコ製品に関する変更やアップデートの情報を受信するには、Product Alert Tool にアクセスし、プロファイルを作成して情報の配信を希望する製品を選択してください。Product Alert Tool には、次の URL からアクセスできます。

<http://tools.cisco.com/Support/PAT/do/ViewMyProfiles.do?local=en>

『Cisco Product Quick Reference Guide』はリファレンス ツールで、パートナーを通じて販売されている多くのシスコ製品に関する製品概要、主な機能、製品番号、および簡単な技術仕様が記載されています。『Cisco Product Quick Reference Guide』を発注するには、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/guide>

ネットワークの運用面の信頼性を向上させることのできる最新の専門的サービス、高度なサービス、リモート サービスに関する情報については、Cisco Services Web サイトを参照してください。Cisco Services Web サイトには、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/go/services>

Cisco Marketplace では、さまざまなシスコの書籍、参考資料、マニュアル、ロゴ入り商品を提供しています。Cisco Marketplace には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/>

DVD に収録されたシスコの技術マニュアル (Cisco Product Documentation DVD) は、Product Documentation Store で発注できます。Product Documentation Store には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/docstore>

日本語マニュアルの DVD は、マニュアルセンターから発注できます。マニュアルセンターには下記よりアクセスください。

http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/manual_center/index.shtml

Cisco Press では、ネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を発行しています。Cisco Press には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.ciscopress.com>

日本語のシスコプレスの情報は以下にアクセスください。

<http://www.seshop.com/se/ciscopress/default.asp>

『Internet Protocol Journal』は、インターネットおよびイントラネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコが発行する季刊誌です。『Internet Protocol Journal』には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/ipj>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は、シスコ製品の最新マニュアルリリースに関する情報を提供するオンライン資料です。毎月更新されるこの資料は、製品カテゴリ別にまとめられているため、目的の製品マニュアルを見つけることができます。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

シスコの Web サイトの各国語版へは、次の URL からアクセスしてください。

http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml

CCVP, the Cisco logo, and Welcome to the Human Network are trademarks of Cisco Systems, Inc.; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn is a service mark of Cisco Systems, Inc.; and Access Registrar, Aironet, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Enterprise/Solver, EtherChannel, EtherFast, EtherSwitch, Fast Step, Follow Me Browsing, FormShare, GigaDrive, HomeLink, Internet Quotient, IOS, iPhone, IP/TV, iQ Expertise, the iQ logo, iQ Net Readiness Scorecard, iQuick Study, LightStream, Linksys, MeetingPlace, MGX, Networkers, Networking Academy, Network Registrar, PIX, ProConnect, ScriptShare, SMARTnet, StackWise, The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient, and TransPath are registered trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0711R)

Copyright © 2007, Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Copyright © 2008, シスコシステムズ合同会社
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。

シスコシステムズでは以下のURLで最新の日本語マニュアルを公開しております。
本書とあわせてご利用ください。

Cisco.com 日本語サイト

http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/

日本語マニュアルの購入を希望される方は、以下のURLからお申し込みいただけます。

シスコシステムズマニュアルセンター

<http://www2.hipri.com/cisco/>

上記の両サイトで、日本語マニュアルの記述内容に関するご意見もお受けいたしますので、
どうぞご利用ください。

なお、技術内容に関するご質問は、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先 (シスコ コンタクトセンター)

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter>

0120-933-122 (通話料無料)、03-6670-2992 (携帯電話、PHS)

電話受付時間 : 平日 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00